

提出金名： 国際連合職員安全拠出金

国際機関等名	国際連合(国際連合職員安全信託基金)					(略称)
種 別	○国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局国際社会協力部国連行政課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レートの	拠出率(%) (注2)	ODA率(%)
平成14年度	0	0			(2002年) 55.9	100
平成13年度	114,326	1,068		1\$ = 107円	(2001年)	100
平成12年度	105,000	1,000		1\$ = 105円	(2000年) 0.0	100
	(注1)					
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	日本		55.9			
2位	英国		24.4			
3位	米国		8.1			
4位	カナダ		6.4			
5位	ノルウェー		3.6			
当該基金に対する我が国としての評価(当該基金の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
国連事務局安全調整官室による職員の安全のための研修実施、危機管理マニュアル等の作成、安全情報システムの構築等を行っており、かかる活動は国連職員の安全対策に寄与するものではある。しかしながら、担当部局の体制が必ずしも十分では無く、当初計画に比して事業執行に時間を要していたため、滞留金が生じている。こうした事情に鑑み、平成15年度は予算要求を見送った。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
国連においては、2002年末の国連決議(57/300)に基づく事務合理化等の行財政改革の具体化を進めており、我が国としてもその大きな方向性を支持している。 また、本信託基金を管理する安全調整官室については、昨年、新たに安全調整官(ASG)が就任し、安全情報通報システムの構築等、事業実施を活性化させてきている。						
邦人職員数 うち幹部以上	111 人 (注3) うち 5 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率		2,492 人 (注3) 4.5 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
人道問題担当事務次長		大島 賢三				
管理局事務次長補(ASG)		丹羽 敏之				
JIU監査官(D2)		久山 純弘				
政務局アフリカI部(D1)		持田 繁				
アジア太平洋経済社会委員会事務局次長(D2)		大海渡桂子				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
(1) 国連代表部内に「国連邦人職員増強・支援委員会」を設置し、邦人職員の採用、昇進の働きかけ、フォローアップを強化。						
(2) 2000年以降、国連事務局より邦人職員採用を目的として、面接等のほか邦人職員増強に関する広報活動を行う採用ミッションの訪日を受け入れており、今年度も採用ミッションの訪日を受け入れる予定。						
(3) 国連職員採用競争試験(若手職員を対象)合格者増に向け応募促進と実施支援を今後も引き続き実施。						

(注1) 国際連合職員安全拠出金のうち、国際連合職員安全信託基金に対する拠出額。

(注2) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(注3) 2002年6月30日現在(国連事務局作成資料)、衡平な地理的配分の原則が適用されるポストに勤務する職員数であり、国連事務局本部、ESCAP等地域経済委員会、UNCTAD、OHCHRの職員を示す。